

地域密着型金融推進計画の取組み結果

【平成26年度】

目 次

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1) 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析	
① 取引先企業のライフステージ等の見極め	1
② 取引先企業による経営の目標や課題の認識・主体的な取組みの促進	2
(2) 最適なソリューションの提案	3
(3) 取引先企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理	5
2. 地域の面的再生への積極的な参画	7
3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信	9

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析

①取引先企業のライフステージ等の見極め

○取引先企業と日常的・継続的にコンタクトを図り、経営目標や経営課題を把握・分析するとともに、目利き機能向上に向けた人材育成を行い、取引先企業のライフステージ等(※)の見極めに努めました。

※ライフステージ等…企業の発展段階や事業の持続可能性の程度

項目	実績等
○取引先とのコンタクト強化の実施	○法人営業担当者の1日あたり コンタクト件数 11.5件(26年度実績)
○融資部による営業店への臨店指導の実施	○36ヶ店
○融資トレーニー(※)の実施 ※融資トレーニー:営業店の行員が一定期間、融資部で実習を受ける制度	○受講者数 19名
○成長分野(医業・農業・環境・観光)に強い人材の育成	○医業、環境、観光業への行員派遣を実施

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

②取引先企業による経営の目標や課題の認識・主体的な取組みの促進

○取引先企業が、自らの経営目標や経営課題を認識できるように適切に助言し、取引先企業の主体的な取組みを促進しました。経営改善支援先に対しては、経営改善計画の策定段階から助言を行うなど、実効性のある支援を実施しました。また、必要に応じて外部専門家、外部機関等と連携し対応しました。

項目	実績等
○融資部事業再生支援室による取引先訪問の実施	○672回
○外部コンサルタントとの連携による経営課題解決	○販売力や商品力向上へ向け、食品アドバイザーと18社訪問し、コンサルティング実施。 ○商談会参加企業5社にデザイン相談会を開催し、商品パッケージ戦略によるブランド化のアドバイス実施。
○中小企業再生支援協議会の活用	○相談持込先数 18先 ○再生計画策定先数 9先

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 最適なソリューションの提案

○取引先企業の事業の持続性と収益拡大につながる「営業利益改善支援活動(※)」を推進し、経営コンサルティング、営業支援等、取引先企業にとって最適なソリューションを提供しました。また、必要に応じて外部専門家、外部機関等と連携し対応しました。

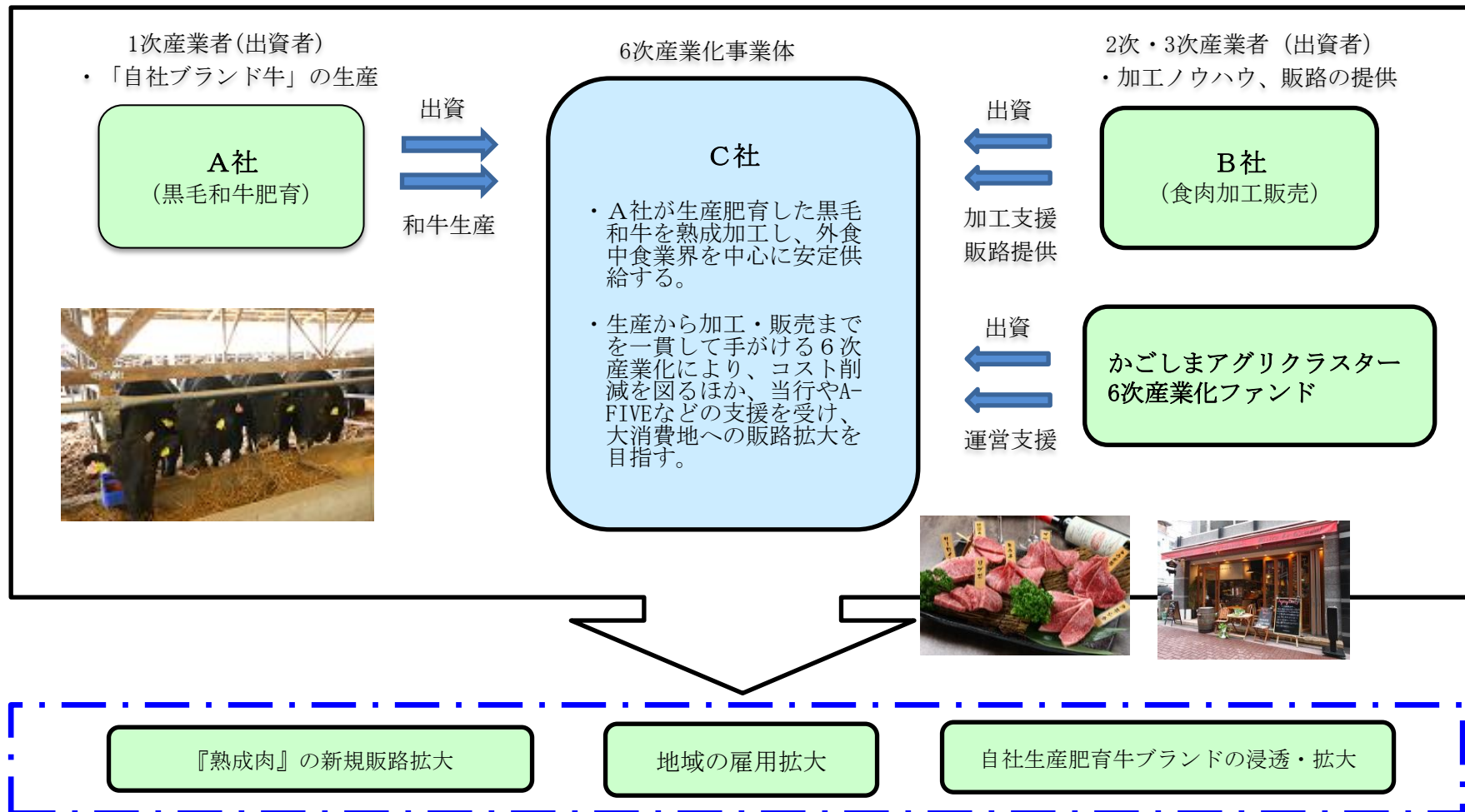
※営業利益改善支援活動：地域金融機関として単なる資金仲介に留まることなく、地域のお客様の営業利益を増加させるべく、経営コンサルティング、営業支援等のソリューションを提供することで、お客様の満足・信頼を得て、取引拡大を図るビジネスモデル。

項目	実績等
○営業支援部による事業・金融ソリューションに関する営業店支援の実施	○670件
○私募債・M&A・ビジネスマッチング等事業・金融ソリューション機能の強化	○手数料：261件/223百万円
○ABLの積極的活用	○ABL融資(牛・豚・馬) 先数 72先／残高 222億円
○海外進出支援および海外ビジネス支援の実施	○取組み先数：196先
○公的制度の活用の提案 ○戦略産業雇用創造プロジェクト利子補給制度の活用	○「公的補助金・税制活用セミナー」を開催 ○融資実績 2件/855百万円

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組み事例 : 6次産業化

- ・和牛肥育のA社と食肉加工のB社が、ドライエイジング(乾燥熟成)と呼ばれる手法で旨味を高める熟成肉の本格製造とブランド化を図るため、共同でC社を設立。
- ・当行は平成27年3月、農林漁業成長産業化支援機構(以下A-FIVE)と設立した「かごしまアグリクラスター6次産業化ファンド」の出資第一号として同社に投資。



1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

(3) 取引先企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理

○取引先企業等との協働によりソリューションを実行し、継続的にモニタリングを行うことにより、進捗状況の管理の徹底に努めました。また、必要に応じて取引先企業や連携先と協働してソリューションの見直しを実施しました。

項目	実績等
○グループ会社(鹿児島経済研究所)による営業支援・コンサルティングの実施	○85件
○融資部事業再生支援室による経営改善支援先に対しての、継続的モニタリングの実施	○532回
○経営改善支援先への経営改善支援の実施	○下表参照

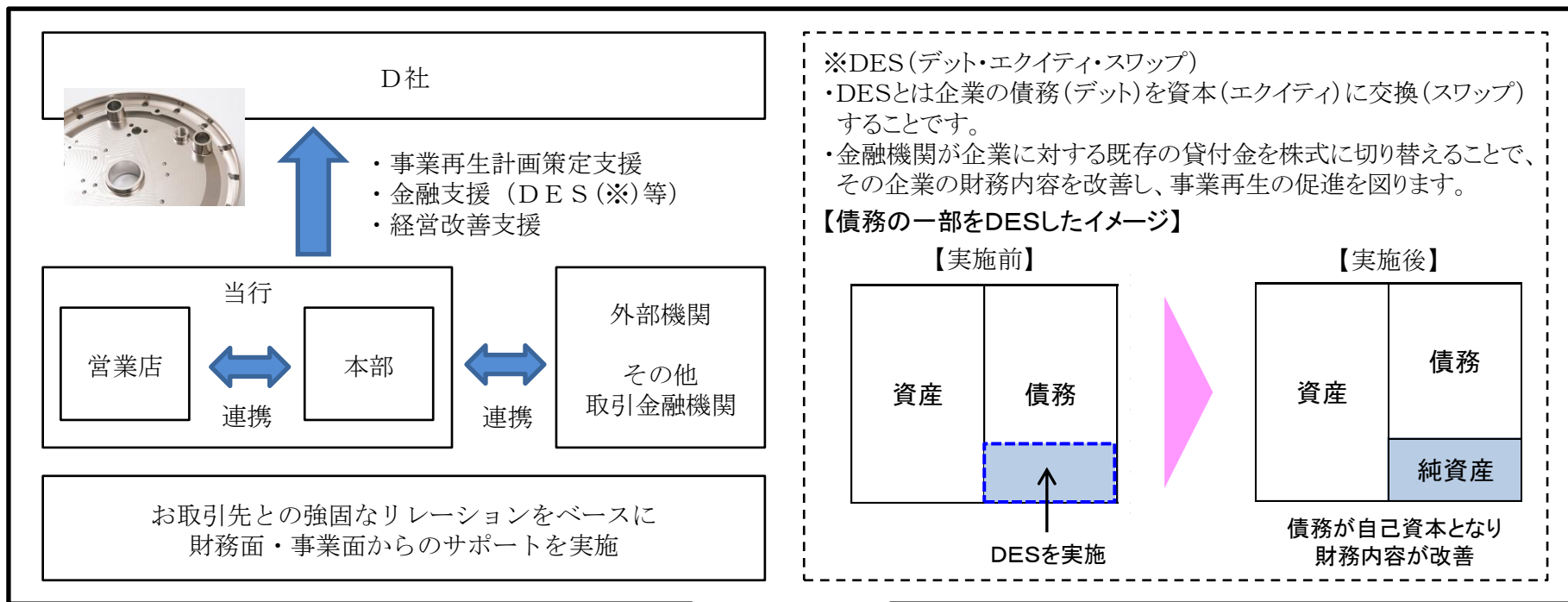
(経営改善支援先への取組み実績)

期初債務者数 (正常先を除く) 【A】	Aのうち経営改善 支援取組み先 【B】	Bのうち期末に 債務者区分が ランクアップした先 【C】	Bのうち再生計画を 策定した先 【D】
4,729先	137先	7先	118先
経営改善支援取組み率(B/A)		2.9%	
ランクアップ率(C/B)		5.1%	
再生計画策定率(D/B)		86.1%	

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組み事例 : 事業再生

- ・D社は、精密機械や精密機器の設計・製造・加工等を行う上場企業である。平成23年に事業再生ADR手続きを申請。
- ・当行は、事業再生計画策定支援やDES(※)等の金融支援を実施。また、お取引先企業との日常的・継続的なコンタクトにより、経営目標や経営課題を共有し、それらの実現・解決に向けたお取引先企業の主体的な取組みに対して支援を実施。



- ・平成28年10月をもって本事業再生計画を終了する計画となっていたが、生産構造改革、営業改革、組織改革等の経営改善施策を推し進めた結果、終了期間が前倒しとなり、平成27年1月末をもって本事業改革を終了させた。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

○平成15年から地域の産業特性を活かした取組みとして、農業を起点とした「アグリクラスター構想(※)」を推進してきました。また、成長分野として「農林水産」「医療介護」「環境」「観光」に注力し、地域内の産業連携ひいては商流・付加価値の拡大に取り組めました。

※アグリクラスター構想:農業(川上)・食品加工業(川中)を中心とし、川下である流通業、観光業さらに関連産業まで含めた商流に係る産業群の活性化、拡大を支援する取組み。

項目	実績等
○成長分野への取組み強化 ・農林水産分野の融資先数・融資残高 ・医療介護分野の融資先数・融資残高 ・環境分野の融資先数・融資残高	○成長分野の融資先数・融資残高 ・先数 2,193先／残高 983億円 (前年比 +38先／+77億円) ・先数 1,437先／残高 2,292億円 (前年比 +77先／+271億円) ・先数 645先／残高 621億円 (前年比 +328先／+167億円)
○地域経済活性化や産業振興を支援するため、地方公共団体と包括的業務協力協定を締結し、官民協働で取組みに着手。 ※包括的業務協力協定締結先 (日置市・薩摩川内市・南さつま市・垂水市・鹿屋市)	○日置市における事例 オリーブ事業、風力発電事業への取組みを実施
○国内および海外における商談会、展示会の実施	○実施回数 7回
○着地型観光ビジネスモデルの研究	○近代化産業遺産群の世界遺産登録支援を目的とした観光商品を十八銀行、JTBと共同開発し、ツアーを開催。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- ・当行は平成24年から鹿児島県内の5市と包括的業務協力協定を締結し、地域活性化・産業振興に取り組んでいます。
- ・また、商談会の開催や観光分野での取組みを通じて地域経済への貢献にも努めています。

日置市との取組み（例）



包括的業務協力協定



鹿児島銀行

オリーブ事業

【これまでの取組み】

- 地域の新産業としてオリーブ事業を当行から提案
- 当行および地元企業10社が出資して、鹿児島オリーブ株式会社を設立
- イタリアとスペインで収穫し、搾油したオリーブオイルを輸入
- 平成27年2月、日置市にオリーブオイル販売店「Vigore」をオープンし、5名を雇用

スペイン産



イタリア産



新産業創出

雇用創出



商談会の開催

- 従来の商談会に加え、一次生産者向けの青果会社との個別商談会や商社との個別商談会を実施。
- 参加企業数 延べ291社



観光分野での取組み

- 世界遺産登録応援プロジェクトとして、十八銀行・JTB九州と共同で旅行商品を開発し、ツアー実施。



3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

- ・各種セミナーの開催により、コンサルティング・ソリューション機能の情報提供等、取引先企業にとってのメリットになる情報を積極的に発信しました。
- ・また、情報媒体の充実や、CSR活動や地域振興イベントへ、地域のお客さまと密に接する機会として、積極的に参加することで、情報発信に努めました。

項目	実績等
○各種セミナーの開催	○事業承継・M&Aセミナー、6次産業化推進セミナー、医療セミナーを開催
○地域密着型金融に関する積極的なニュースリリースの実施	○33件
○情報媒体の充実	○ディスクロージャー誌を「情報編」と「法定編」に分冊し、情報編において地域の情報に関する記載を充実
○CSR活動の推進	○植樹活動や金融教育活動、スポーツ振興など様々なCSR活動を実施 ○地域のイベントへ積極的に参加

3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

情報媒体の充実

ディスクロージャー誌の分冊により地域情報を充実



各種セミナーの開催

6次産業化セミナーや事業承継セミナーを開催



積極的な 情報発信

環境保全（植樹）活動



スポーツ振興



地域イベントへの参加



地域文化活動への支援



金融教育活動の実施



CSR活動の推進